

## 議 事 録

名 称	第1回深川市総合教育会議
開催日時	平成28年12月26日（月） 13時30分 開会 13時55分閉会
場 所	深川市役所 第2委員会室
議 題	1. 開会 2. 市長挨拶 3. 議題 （1）学力向上施策について （2）深川中学校改築について 4. その他
出席委員	山下市長 平山教育長 宮田委員 轡田委員 定岡委員 倉本委員
欠席委員	なし
説明員	大西教育部長 上中教育部次長 篠原生涯学習スポーツ課主幹 伊藤学務課長補佐 上田学務課長補佐
事務局	早川企画総務部長 小杉企画総務部次長 吉村企画財政課長 小川企画係長
会議の概要（発言の趣旨）	
発言者	議題・発言・結果等
早川部長	本日お忙しい中お集まりいただきまして大変ありがとうございます。 ただいまから平成28年度の第1回深川市総合教育開催させていただきます。 それでは初めに、山下市長よりご挨拶をお願いします。
山下市長	この総合教育会議というのはご承知のように、去年の12月に1回目の会合を開きました。 その前提として教育行政の組織及び運営に関する法律という法律が改正されまして、全ての地方公共団体に総合教育会議を設置するということが法律によって求められている状況になったということでもあります。 深川市総合教育会議をこれから始めさせていただきますので、よろしく願いをいたします。 この会議は、大変重要な会議だと思っております、細かいこと決めるのではなく大所高所の立場に立って、本市の教育の現状について、よりよく改革が進むように、実りある議論をこの会議でしていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしく願いをいたします。 以上、申し上げて冒頭のご挨拶にさせていただきます。
早川部長	この後、会議の進行につきまして、山下市長が議長として進行をよろしく願いいたします。
山下市長	今日の会議の議題は、お手元の資料のとおり、二つ用意をしております。 この二つの議題について順次、議論を賜りたいと思っておりますが、まず最初に、学力向上施策についてを議題といたしますので、事務局から説明をお願いします。

発言者	議題・発言・結果等
吉村課長	<p>事務局の企画財政課の吉村でございます。 私の方から資料に基づきましてご説明を致します。 学力向上施策に関する資料につきましては資料の1ページ目から8ページ目まででございます。 資料は飛びますが最初に6ページをご覧いただきたいと思います。 こちらは、平成28年度の全国学力テスト都道府県別の状況でございますけれども、北海道の小学生においては、いずれの教科も全国平均を下回っている状況で、都道府県ごとに見ますと、いずれの教科も下位に位置しているという状態でございます。 中学生について、都道府県ごとに見ますと、概ね中位ということが北海道の状況でございます。</p> <p>戻りまして、1ページをお開きいただきたいと思います。 本市における結果でございますが、こちらの資料における本市の正答率については、非公開の資料でございますので、取り扱いについてはご留意願います。 2ページから5ページの資料につきましては、これらに関する新聞の切抜きで付けさせていただいているところでありますので、後ほどご覧いただければと思います。</p>
山下市長	<p>状況報告をしていただきましたが、今日参加しておられるメンバーから提言なり意見なりがありましたらぜひ、お願いいたします。 宮田さん何かありますか。</p>
宮田委員	<p>一長一短、学力を上げるというのは難しい話でありまして、少し時間がかかるかなという感じはしておりますけど、今やっております夏休み、冬休みの学習を継続して行っていかなければならないと思っております。 学校におきましては、子ども達にも差がありますから、習熟度であったり、チームティーチングであったりといった違う観点から子ども達の指導をしていく、そういったものも、必要となってくるのではないかなと思っております。 どちらに致しましても、粘り強くやっていくことが一番大切でないかと思っております。</p>
山下市長	<p>では順番に、それでは定岡委員お願いします。</p>
定岡委員	<p>資料の3ページ目にあります、家庭学習1時間未満ということですが、深川市においても、これは増加しているというデータがございます。 ここは、教育者（先生）によるところが非常に大きいものではないかなというふうには私に考えますので、もちろん、厳しいだけではなく、このようなきっちりとした指導を先生方のほうにもしていかねばならないかな、というふうにも考えております。 それと、もう1点私は、学力向上というこの資料にはないのですが、違う側面から、個人的に意見をこの場で述べさせていただきたいなと思っております。 それは、スポーツ向上ということですが、学力と運動能力というのは比例関係にあると言われております。 実際、秋田県とか、福井県においても、両方ともに成績を残しております。 私の子育ての経験で、小学生になる子を抱えてるのですが、長男は勉強を苦になくするのですが、次男は全く真逆でして、この次男が変わったことは、4年生から野球にお世話になりました、非常に厳しい指導のもと、今では勉強と野球の両立をしております。</p>
定岡委員	<p>ただ残念ながら今の小中の部活動というのは非常に限られております、決して充実しているとは言えないというのが今の現状と言えます。 これは、保護者の方々からも、よく不満の声として私も聞いております。 そこで、国の中央教育審議会でも昨年の12月、チーム、学校構成の中での活動の指導、外部から登用する部活動指導員の制度を提言しております。 国の決定を待たずに、深川市独自の制度のもと、子供たちがスポーツを楽しめるように、そして、スポーツから多くのことを学べる環境をつくっていただきたいと、個人的に願っております。 以上です。</p>
山下市長	<p>はい、ありがとうございました。 それでは、先に轡田さん何かありますか。</p>

発言者	議題・発言・結果等
轡田委員	<p>冬休みに入りまして、今日から納内小学校のチャレンジ深川に、子供たちが朝から学校へ行ってきました。</p> <p>帰ってきた孫に、感想を聞いたのですけれども、やはり参加して下さる子供さんたちが少ないのかなと思います。</p> <p>同級生は何人来てたの、ということ聞いたのですけれども、年末もかかっておりますので、いろいろとそれぞれのお家の事情もあってのことだろうと思います。</p> <p>家庭学習等々さまざまにありますが、学校によっても、或いは学年によってもそれぞれ、この学力テストにあらわれてくる部分について、現場の先生方も大変なご苦労なさっておられるだろうと思います。</p> <p>今、定岡委員からも発言ありましたように、文武両道というか、勉強の方と、それからスポーツ活動、あるいは部活動ということについて、それぞれ子供にも性格的なもの、あるいは得意、または苦手という部分も出てきて、それぞれ年度によっては、学力テストの成績が違ってくるかなというふうに思っております。</p> <p>一つの目安としては、現状は、深川市内の中学校は2校になって、生徒数も増員しましたから、それなりに先生方の人数的な配分も、満たされてきたような現状がございますけれども、深川市でお願いをして教員の加配をしていただきながら、「TT」一つの学科を2人の先生が見ていただくというようなですね、補助教員の形の中で、少しでも成績が上がっていくことが望ましいかなという、思いがございます。</p> <p>それと同時にですね、もう一つは、それに反して、成績がよければ良い分だけ深川市内ではなくて、旭川市内あるいは滝川市内という高校に向かっていく、生徒たちが非常に増加していて、市内の深川西高等学校・東高等学校の生徒の数が減っているということに私自身も危惧をしておりますし。</p> <p>どうしたら、その学力向上と地域の学校の運営ということが、うまくかみ合っているのかなということを考えるのですけれども、アイデアが今浮かんでまいりません。そんなこと思いながら、市内の子供たちがすすく育ってくれることを願っておりますけれども、問題が山積しているなという思いをいたしている現状でございます。</p> <p>以上申し上げまして、私の今の思いを伝えさせていただきます。</p>
山下市長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それでは、倉本さんお願いします。</p>
倉本委員	<p>私のほうからは家庭学習の大切さということで、データが3ページにありますけれども、低所得の家庭のお子さんたちの学力が低い傾向にあるというのは、データの的にも出ていることでして、お食事もお母さんが低所得で働かなきゃいけない、全部がそうではないのですけれども、やはり片親でお母さん1人で育てるとかお父さん1人で育ててる、例えば、ご飯を一緒に食べることもできない家庭も多いと思います。</p> <p>家庭学習を見てあげるにしても時間がなくて、そういうこともできないと思いますので、そういう子供たち、家庭で1人で行っている子供たちに何か家庭学習ということで、サポート、家庭でなくても、学校に残って、今やっておりますけれども、もっと、そちらのほうに力を入れていただくようなことと、あと食事を1人きりで食べる子どもの寂しさを、何とかその場を提供しながら食事を一緒にできる施設とか、そういうことをやってみる場所もあると聞いておりますので、深川においても、何かそういう方法がないかと思ひまして、サポートする、そういうことを考えていただけたら良いのかなというふうには思っております。 以上です。</p>
山下市長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それぞれ真摯に、十分にお考えになられた上でのご意見、提案だったかなと思います。</p> <p>私の感想言うと、空知というエリアについて、教員は空知管内でサーキュレイトしてまいりますので、空知全体の教育が上がらないと。</p> <p>深川の子供たちの学力も空知の中では、ずば抜けていいという、そういう学校にはなかなかかなりづらいのでは。</p> <p>地域全体として頑張らないと、という観点で見ると空知は低いですね、全道の中でも低い、これはもう少し本市のみならず、広域的に教員の皆さんがたの奮起を促す施策を考える必要があるのかなと思います。</p>

発言者	議題・発言・結果等
山下市長	<p>それから、繰り返しなりますけれども、各委員から大変良いご提言がありました。来年度予算に即、反映できるかどうかとかはともかく、学力向上に向けた今手がけている政策にプラスアルファという形で、施策を検討していくように、してもらえればと、聞いておりました。補足で何かありましたら。</p> <p>それでは1番目の、学力に関しては以上とさせていただきます。</p> <p>次に、深川中の建築に関する最新の情報とスケジュール、この説明をさせていただきます。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
吉村課長	<p>深川中学校の改築の関係でございますけれども、資料の9ページ目、1番最後のページになります。</p> <p>スケジュール表を載せてございますが、本年10月18日に、補助金の交付の内示がございまして、その1カ月後の11月16日に交付の決定を受けております。</p> <p>建築工事につきましては、12月の議会で工事の契約に関する議決をいただきまして、12月20日に契約締結をさせていただいております。</p> <p>それ以降、工事着手という形になってございます。</p> <p>同じく電気工事、機械設備工事につきましても、12月9日に契約を締結しておりますので、こちらについても同時に着工となっております。</p> <p>今後におきましては、工事をこれから始めまして平成30年の3月15日が竣工の予定ということになっております。</p> <p>その後、平成30年度のスタートから新しい学校での授業ということになるという予定としております。</p> <p>平成30年度におきましては、旧校舎等の解体をさせていただきまして、そこにグラウンド造成等始めていくということになっております。</p> <p>全てが完了するというのは平成30年度中、という予定となっております。</p> <p>以上が、現段での深川中学校の改築工事の状況でございます。</p>
山下市長	<p>スケジュール等に関してご質問あればお願いします。</p> <p>現在は、雪を掘って作業をやっているのですか。</p>
大西部部長	<p>今は、準備作業をしている状況でありまして、建築住宅課と打ち合わせをしている中では3月までは、校舎の基礎の部分のさらに、そのベースになる部分に土とセメント等を混ぜた特殊基礎をつくるということが予定となっております。</p> <p>4月に入りまして、雪をどかしながら本格的な建築工事ということとなっております。</p> <p>したがいまして、電気工事とか機械設備工事は、その基礎工事が始まると同時に作業がスタートするのではないかと考えています。</p>
山下市長	<p>基礎工事は、安定地盤まで、パイルを持ち込むとかそういうことをやるのですか。</p>
大西部部長	<p>体育館もそうだったんですけれども、パイルではなくて、安定地盤の上にコンクリートと土を混ぜた、硬いベースになるものを作って、そこで固定化してですね、その上に基礎がのっている、というような作業となっております。</p>
山下市長	<p>何か心配なこととか、その他よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい</p>
山下市長	<p>この案件については、これですとします。</p> <p>その他ですが、事務局でなにかありますか。</p>
吉村課長	<p>事務局からはありません。</p>
山下市長	<p>教育委員会事務局からは何かありますか。</p>
大西部部長	<p>教育委員会事務局としてはありません。</p>
山下市長	<p>それでは委員の皆さんから何かありましたら。</p>
委員一同	<p>ありません</p>
山下市長	<p>今日の総合教育会議は以上で終了させていただきます。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>